

## ユニバーサルマナー研修の実施について（案）

### 1 趣旨

神奈川県議会では、県立津久井やまゆり園の事件を契機に、ともに生きる社会の実現に向けて、県と共同して「ともに生きる社会かながわ憲章」を制定し、普及啓発に努めてきた。

一方で、ともに生きる社会の実現に向けては、県民に憲章の内容を理解していただくことに加え、障がい者の立場に立って考え、行動できる人を増やしていく必要があり、県議会議員自らが先頭に立ってその意義と技術を習得するため、議長主催のユニバーサルマナー研修を実施する。

### 2 実施計画

- (1) 日 時 平成 30 年 9 月 14 日（金）  
本会議終了後(16:00 目途)～2 時間程度
- (2) 場 所 新庁舎 8 階 議会大会議室
- (3) 講 師 一般社団法人日本ユニバーサルマナー協会 岸田ひろ実氏
- (4) 参加者 議長、副議長、議員等
- (5) 内 容
  - i 議員自らが先頭に立って障がい者の目線で考え、行動することの意義について説明をいただく。
  - ii その後、障がい者等への適切なサポートやコミュニケーション方法をマナーとして身につけるユニバーサルマナー検定 3 級（講義 75 分、演習問題 45 分）を受検する。
    - ・受検者には 3 級の認定証が交付されます。
- (6) 受検料 5,000 円(消費税込)  
※受検料は、受検者の自己負担となります。  
※領収書は、参加した議員に後日お渡しします。
- (7) 参加申込み  
受講を希望される議員は、9 月 7 日（金）までに、別紙参加申込書に氏名を記入の上、各会派控室職員に、受検料を添えてお申し込みください。  
※9 月 7 日後にお申込みの場合は、当日の受検は可能ですが、認定証は後日のお渡しになります。
- (8) その他
  - ・金澤翔子さん親子も参加予定
  - ・9 月 12 日(水)に記者発表予定

(別紙)

## ユニバーサルマナー研修

議会局総務課 宛

(FAX 045-210-8907)

### ユニバーサルマナー研修申込書

私は、9月14日(金)のユニバーサルマナー研修を受講したいので、受検料を添えて申し込みます。

参加議員名 \_\_\_\_\_

- ※ お手数ですが、平成30年9月7日(金)までに、各会派控室職員に受検料を添えてお申し込みください。
- ※ FAXで申し込まれる場合、受検料については、平成30年9月7日(金)までに、各会派控室職員にお渡しください。
- ※ 領収書は後日お渡しします。

# ユニバーサルマナー検定とは

高齢者や障害者が、当然のように外出できる時代。

現代において、高齢者や障害者への対応方法は、特別なものではなく、ひとつの「マナー」です。

自分とは違う誰かのことを思いやり、理解すること。それらは、決して難しいことではありません。

ユニバーサルマナー検定では、高齢者や障害者など、多様な人々への対応スキルや知識の習得へ繋がります。

Copyright © Japan Universal Manners Association All Rights Reserved.

01

## 3級カリキュラムの概要

3級取得カリキュラムでは、「高齢者や障害者の心理」を重点的に学びます。高齢者や障害者への対応マインドを身につける、初級のカリキュラムです。

### ◇講義内容について

- ・なぜユニバーサルマナーが必要なのか
- ・バリアフリーとユニバーサルデザインの違い
- ・障害者の「障害」に関する定義と基礎知識
- ・高齢者の心理状態と対応における注意点
- ・無関心と過剰にならないための向き合い方

### ◇演習問題について

受講後、協会規定の演習問題に取り組むことで、資格も取得できるというユニークな仕組みです。



問題数	5問
演習時間	45分
試験方式	記述式
合格基準	-

受講時間 2時間	
3級講義 1時間15分	演習問題 45分

※3級 団体受験の場合、定員は30~100名となります。

Copyright © Japan Universal Manners Association All Rights Reserved.

05

# 岸田 ひろ実

Kishida

Hiromi

- 株式会社ミライロ 講師
- 日本ユニバーサルマナー協会 理事

## ○ 略歴

- 1987年 千里金蘭短期大学 英文科 卒業
- 2009年 心理セラピストとして活動開始
- 2011年 株式会社ミライロ 入社
- 2014年 「TEDx」スピーカーとして登壇
- 2017年 「報道ステーション」コメンテーター出演



## ○ 活動内容

1968年大阪市生まれ。知的障害のある長男の出産、夫の突然死を経験した後、2008年に自身も大動脈解離で倒れる。成功率20%以下の手術を乗り越え一命を取り留めるが、後遺症により下半身麻痺となる。約2年間に及ぶリハビリ生活中、絶望を感じて死を決意。娘の励ましがきっかけで、娘が創業メンバーを務める株式会社ミライロに入社。

高齢者や障害者への向き合い方「ユニバーサルマナー」の指導を中心に、障害のある子どもの子育てについて等、年間180回以上の講演を実施。2015年はハワイにてADA

法を学ぶツアー、2016年はミャンマーにて知的障害のある子どもの両親への講演など海外での活動も実施。

2014年開催の世界的に有名なスピーチイベント「TEDx」に登壇後、日本経済新聞「結び人」・朝日新聞「ひと」・テレビ朝日「報道ステーション」など数々のメディアで取り上げられる。

## ○ 講演会のお知らせ



## ママ、死にたいなら死んでもいいよ

娘のひと言から私の新しい人生が始まった……。年間講演数180回以上の筆者が語る、生きる力が湧く感動実話！

特設ホームページにて登壇予定の講演やイベント情報を公開中！

岸田ひろ実

検索

ご質問などございましたらお気軽にご連絡ください。

Hiromi Kishida

@HiromiKishida

4

MIRAIRO